



運動会に向けて、子供たちも、先生も…！

今週は、2学期が始まって第3週目。運動場にはテントが張られ、朝から係の仕事をする6年生や先生方が見られます。また、朝の体育館は、応援の練習に加え、長縄や短縄をする子たちで大賑わいです。毎年目にする光景ですが、9月の学校は、やっぱり普段の生活とは違う活気があります。

毎年感じていることですが、練習に取り組む子供たちの姿がとても前向きで、一生懸命でありながら、笑顔も多く見られます。係の仕事をする6年生の動きもすばらしいです。

そして、このような子どもたちの姿や思いの横には、それを支えたり励ましたりしている先生方の姿があります。先生方は「一生懸命取り組むことのすばらしさを味わわせたい」「みんなで創り上げる喜びを味わわせたい」という思いをもって、日々子どもたちに関わっています。先生方の本気で取り組む姿勢や気持ちが、子どもたちに伝わり、「こうしなさい」と先生に言われなくても、子どもたちは進んでやろうとしている…、私にはそう見えます。

本年度の運動会のスローガンは、『**超えろ！～史上最強～**』。体育委員会が、スローガンに入れたい言葉を全校児童から集め、それらの言葉を整理して決めました。このスローガンのもと、あと2週間、昨年度の運動会の感動を超えることを目標に取り組んでいきます。

※例年以上の暑さが続いています。対策として、こまめに気温を測り暑さ指数をもとに、練習場所や時間を考えて進めているところです。来週以降も暑さは続きそうです。具合が悪くなる子の中には、睡眠時間や朝食が十分に取れていない子もいます。お子さんが練習で力を発揮できるよう、睡眠時間・朝食の確保をよろしくお願いします。(次年度の運動会は、10月下旬に実施する方向で調整中です。)

9/5(木) 表現の練習、始まりました！

体育館から音楽が聞こえてきたので、行ってみると、1,2年生が表現の練習をしていました。まだ、1つ1つの動きを覚えていたところですが、**みんな笑顔でとても楽しそうにおどっていました。**休憩の時間も、先生の前でおどりの練習をしていました。見ているだけで、私も笑顔になりました。

1,2年生のみなさん、動きをしっかりと覚えたら、**もっと楽しく、もっと元氣におどれますよ。次の練習も、きのうの練習のように、笑顔で、のびのび、元氣いっぱいおどってください！**



9/6(金) 全体練習、始まりました！

きのうの第一回目の全体練習。みんなのがんばり、気持ちがよかったです。**370人の「しっかりがんばるぞ。集中するぞ。」の気持ちが伝わってきました。**自分たちだけで整列するときも、周りを見ながら素早く行動できていました。特に高学年のみんな。**「自分たちが運動会をリードしよう!」の気持ちが行動に表れ、その雰囲気が高学年や低学年まで伝わっています。とてもいいお手本になっています。**



9/11(水) 本気スイッチ…、はいってる！

体育館から、音楽の合間に「**ハイ!**」のめっちゃくちゃ大きいかけ声が聞こえてきました。中学年のみんなが表現の練習をしていました。かけ声もそうですが、**みんな、曲に合わせて、伸び伸びと気持ちよく、めいっぱいおどっていました。「みんな本気になってるな…」**と思いました。

本番、どれだけいい表現ができるか、見ている人がどれだけ感動するか、それは全て「練習」にかかっています。さあ、今日も本気でがんばろう!



9/12(木) まっすぐならぶ 美しさ…！



この並び方！すごくないですか。全体練習での高学年の整列ですが、ただ、**まっすつっすつと並んでいるだけですが、こんなにきれいです。みんなが集中していることがよく分かります。**他の学年のみなさんも、ぜひ、見習ってください。

さて、高学年のみなさん。**『心をひとつに、きれいに並んで、動きがそろおう』…これは、組体操の一番の美しさです。**こんな整列が自分たちでできるなら、きっと**史上最強の組体操**ができますね！

9/13(金) 紅白リレーと応援の練習

きのうの全体練習は、紅白リレーと赤白別の応援。紅白リレーでは、代表の人たちの**本気の走り**が、**とてもかっこよかったです。**そして、応援。**児童係のみんなが、精一杯声を出し、応援の仕方を教えてくれました。そのがんばりにひばられるように、赤も白も大きな声が出始めました。**リレーの選手を応援する姿は、まるで本番のようでした。今週の練習もがんばりましたね。**3連休、ゆっくり休んでください。**



子供たちの楽しい毎日のために ～いじめは絶対許さない～

学校では、毎月いじめアンケートを実施しています。また、相談ポストの利用も呼びかけています。ただ、「いやなことがあったら正直に書こう!」と言っても、正直に書けない子、書かない子もいます。そこで、『自分以外の友達のことでも気になること』を書くことも毎回呼びかけています。1学期、周りの子の気づきで解決した事例も複数あります。その際には、「〇〇さんが教えてくれたことが、～さんを助けることにつながったよ。ありがとう。」と伝えています。また、それ以上にいじめの早期発見につながっているのは、**保護者の皆様からの連絡や相談**です。お子さんとの会話の中で、何か気になることがあれば連絡していただくと助かります。よろしくお願いします。※誰もがいじめめる側、いじめられる側になる可能性があります。

たびたびお知らせしていますが、本年度も、**市内の学校で、ネット上（LINEやオンラインゲームの中）でのトラブル**が起こっています。これは決して人ごとではなく、スマホやタブレットを使う人の「すぐ目の前にある危険」です。こちらについても、心配なことや気になることがあれば、すぐに学校に連絡してください。よろしくお願いします。

※福岡県教育委員会 いじめ早期発見・早期対応リーフレット（家庭向け）一部

いじめ

しない
させない
みのがさない

誰もがいじめめる側、
いじめられる側になる
可能性があります!
あなたのお子さんを
見つめてみましょう。

いじめは、どの子供にも、どの学校でも起こりうる問題です。
いじめを早期に発見するために、子供の小さなサインを見逃さず、
厳しく温かい心で見守りましょう。

「ネット上のいじめ」が急増しています!!

お子さんが携帯電話やインターネットをどのように利用しているか、誰とつながっているか知っていますか?

「ネット上のいじめ」とは?

- メッセージアプリ・ゲームアプリ等のSNS^{※1}を利用して、特定の子供の悪口や誹謗中傷を書き込んだり、個人情報を無断で掲載したりするいじめ
- 特定の子供の悪口や誹謗中傷をメールで送信したり、第三者になりすましてメールを送信したりするいじめ

POINT 特に、グループ内の参加者しか見ることができないパスワード付きサイトやSNSは大人の目に触れにくいので、「ネット上のいじめ」やトラブルが年々増加しています。そのため、保護者が「ネット上のいじめ」やトラブルの事例などを知っておくことが大切です。

「ネット上のいじめ」の例は?

(例1) メッセージを読んですぐに返事をしなかったためグループからはずされ、悪口をメールで流された。

(例2) 同級生から暴行される様子を動画で撮影され、パスワード付きサイトに掲載された。その後、グループ以外にも閲覧できるようになったため不特定多数の人に広がり、回収が不可能になった。

(例3) 友人が自分になりすまして「誰かメールして」という書き込みとともにメールアドレスを勝手に記載された。

家庭において努めたいこと

子供と過ごす時間をつくる

食事の時間を合わせたり、就寝前などの時間を利用したりして、学校の話や友達、将来について話す時間をつくりましょう。

子供の様子にアンテナを張る

子供が今、何に関心を持っているか、どんな勉強の仕方をしているのか、読んでいる本や、学習ノート等を見る機会を持ちましょう。

大人同士の関係をつくる

学校行事やPTA活動、地域の行事などに積極的に参加し、保護者同士、大人同士の関係をつくりましょう。

「SOSは出していること」を伝える

自分がつらい気持ちになった時は、一人で抱え込まず、信頼できる大人や友達にSOSを出していることを伝えてください。

また、苦しんでいる友達からのSOSには「③づいて」「②りそい」「③けとめて」「①んらいできる大人に」「②なげる」ということを伝えてください(「きょうしつ」)。

支えてくれるのは家庭や学校だけでなく、様々な相談機関があり、電話やメールで相談を受け付けています。

子供の態度や様子がおかしいと感じたら...

じっくり聴いてください

お子さんが話し始めたら、まずは、自分の意見をはさまず最後まで聴いてください。

学校に相談してください

学校では、担任はもちろん、校長、教頭、養護教諭、スクールカウンセラー等が対応します。

相談できる機関があります

学校に相談しにくい、他の意見も聞いてみたい、対応に困っているというときには、右記の相談機関があります。